

HZ 油圧ボーリング機械
組み立て・使い方 説明書



JES インターナショナル

日本・タイ・ケニヤ

Tel 090-7056-3884

メール jes_trading_company@yahoo.co.jp

到着後

- 1) セット内容をチェックして下さい。ボーリングロッド、刃先、ジョイント、タワーの部品、そして本体を確認して下さい。運送中になくなった部品がないか、ぶつけられてへこんでいるところなどあればご連絡ください。



- 2) 機械を動かすのにユニック車、ユンボかフォークリフトがあれば便利です。



- 3) 掘りたいところを決めます。安全に大型の機械が使える場所をまず選んでください。電線など、地下にパイプのあるところをもちろん避け、本体の周りを簡単に歩ける場所が必要です。泥水の穴も掘る必要がありますので場所を選ぶ時になるべく広いところにして下さい。



- * 上の写真は山梨県南アルプス市のお客様のところでした。大きい砂利が地面にあったのでドラム缶を使って泥水槽にしました。塩ビ管で槽をつないで、穴に200mm塩ビ管を170cmまで埋めました(右写真)。その中から掘ります。こういう風にすると本体の周りは汚くなりません。

- 4) メーカーのビデオ(VCD)を全部見てください。中国語と英語の字幕がありますが、よく見ると機械の基本的な組み立て方と使い方が分かります。

組み立てる

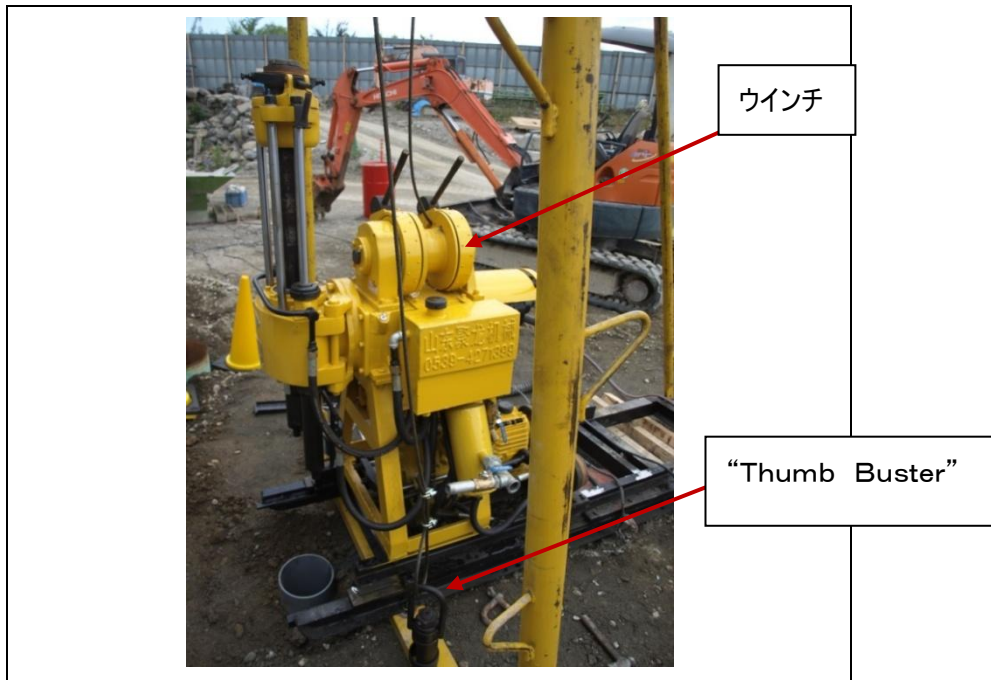
- 1) 掘る場所を決めたら本体をそこに置きます。最初は横のビームを本体にボルトでつなげます。



- 2) タワーをビデオ—に出ているように組み立てます。ただし、ワイヤでピンを留めるのをしないでスプリットピンを使って下さい。ピンの方が安全です。ユニック車かユンボで立てると安全で簡単になります。



- 3) ワイヤを本体の上のウインチの横にある穴に出してUボルトで留めます。タワーに上ってワイヤをガイドウィールの所を通して下に降ろします。“Thumb Buster”というロッド等をつかむ金属の部品に二つのUボルトで繋げて下さい。



4) 本体のボルト、油圧ホースなどを全部チェックして、しっかり閉めてください。中国の工場出荷時はまだちゃんと締めていないボルト、ホースがあります。また、作業時も定期的にチェックして下さい。振動で緩めるナットなどがあります。

5) エンジンオイル、変速機、油圧オイルをチェックして下さい。



エンジンオイル 水 経由



変速機のオイル



油圧オイルタンク

6) 泥水ポンプのアームが曲がっていないか確認して下さい。両方が同時に動きますので曲がっていたら不安定の動きで故障の原因になります。



コントロール レバー

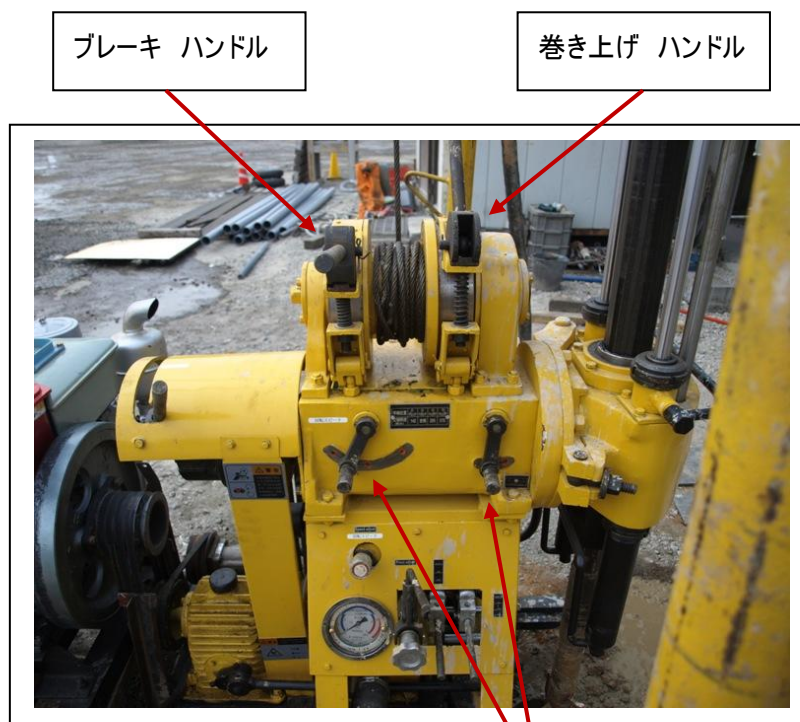
1) クラッチ

* 注意: クラッチをかける時、ギアはまだ数秒回ります。ギアが止まるのを待って、操作レバーを動かして下さい。

エンジンをかける時にクラッチを手前に引っ張ってかけて下さい。



2) ウインチ



ウインチを回すのにこれらのレバーを一番左の位置にして下さい

3) 回転ヘッドのコントロール



回転スピード コントロール

右ハンドルで回転ヘッドの上下動きをコントロールします

4) 油圧のコントロール



回転スピードの調整

油圧圧力調整

左ハンドルは本体の前後ろの動きをコントロール

5) 泥水ポンプのコントロール



泥水ポンプのコントロールレバー。上に押すとポンプが稼働します

6) エンジンをつける

1. 本体のクラッチをかける(手前に引っ張る)
2. エンジンのスロットルをスタートの位置に下げる (中国語で「天始」と書いてあります)
3. エンジンの空気抜きレバーを前に押します
4. ハンドルでエンジンを回し、スピードが出たら空気抜きレバーを放します